

記入例

様式第1（第18条関係）

指定給水装置工事事業者指定申請書

交野市水道事業管理者 殿

令和 年 月 日

申請者 氏名又は名称 **事業者名**
住 所 **住民票・登記事項証明書記載の住所**
代表者氏名 **代表取締役 ○○ △△**

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
取締役 ○○ ××	
取締役 ○○ □□	
監査役 □□ △△	
その他役職名及び氏名	
事業の範囲	管工事業、給水装置工事業、給配水工事業等の、給水装置工事ができる事業名が必要です。
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

記入例

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	表面と同じ場合も記入してください										
上記事業所の所在地	実際に事業を行う事業所住所（HPに記載します） （郵便番号・電話番号・FAX番号）										
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号										
<p>上記事業所で業務を行う主任技術者は、すべて記載してください。</p> <table><tr><td>〇〇 〇〇</td><td>第〇〇〇〇号</td></tr><tr><td>△△ △△</td><td>第〇〇〇〇号</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></table>		〇〇 〇〇	第〇〇〇〇号	△△ △△	第〇〇〇〇号	・	・	・	・	・	・
〇〇 〇〇	第〇〇〇〇号										
△△ △△	第〇〇〇〇号										
・	・										
・	・										
・	・										

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

記入例

様式第2（第18条及び第34条関係）

誓約書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、

水道法第25条の3第1項第3号イからへまでの

いずれにも該当しない者であることを誓約します。

令和 年 月 日

申請者

氏名又は名称 **事業者名**

住 所 **住民票・登記事項証明書記載の住所**

代表者氏名 **代表取締役 ○○ △△**

交野市水道事業管理者 殿

- イ 心身の故障により給水装置工事事業者の事業を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- ロ 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- ハ 水道法に違反して、刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から二年を経過しない者
- ニ 指定を取り消され、その取り消しの日から二年を経過しない者
- ホ 不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者
- へ 法人であつて、その役員のうちイからホまでのいずれかに該当する者があるもの

記入例
(太枠のところに記入してください)

指定給水装置工事事業者整理台帳

交野市水道局

指 定 年 月 日	令 和 年 月 日	指 定 番 号	第 号
フリガナ 事務所の名称	(フリガナ) ○○会社 ○○○○		
フリガナ 代表者氏名	(フリガナ) 代表取締役 △△△△		
事業所の所在地	〒○○○-○○○○ ○○市△△町○丁目△番×号		
TEL	○○○-○○○-○○○		
FAX	△△△-△△△-△△△		
営業年数	○○ 年		

左記内容が指定証に記載されます

職 員 の 数														
区 分	給水装置工事事主任技術者	日 水 協			土 木 施 工 管 理 技 士		建 築 施 工 管 理 技 士		管 工 事 施 工 管 理 技 士		そ の 他 の 技 術 職 員	技 術 職 員 計 A	事 務 職 員 計 B	合 計 A+B
		責 任 技 術 者	第 1 種 技 能 者	第 2 種 技 能 者										
					級	級	級	級	級	級				
職 員 数														

※ 同一人の資格が重複しても数は記入し、(技術職員計A)(事務職員B)(合計A+B)は実数を記入する。

記入例

別表（第18条関係）

機械器具調書

令和 年 月 日現在

種別	名称	型式、性能	数量	備考
管の切断用の 機械器具	金切りのこ		2	
	パイプカッター	1/2~1 1/2	1	
	塩ビカッター	VP-25	1	
	⋮			
管の加工用の 機械器具	やすり	平型、半丸型	5	
	パイプねじ切り器	ラチェット式 1/2	3	
	⋮			
接合用の機械器具	パイプレンチ	300mm	3	
	プライヤー	250mm	3	
	ラチェットレンチ	19×24	3	
	トーチランプ	ワンタッチトーチ	2	
	モンキーレンチ	M-24, 200mm	5	
	⋮			
水圧テストポンプ	手動テスター	T-50	2	
	⋮			

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

記入例(持っている資格をすべて記入すること)

[〇〇年〇〇月現在]

技 術 者 名 簿

事業所名 〇〇会社 〇〇〇〇

No.	氏 名	年齢	資 格 証 等 の 交 付 番 号						備 考
			給水装置工事	日 本 水 道 協 会		職 業 能 力 開 発 促 進 法		建設業法による 工事施工管理技師 (種別・級・番号)	
			主任技術者	責任技術者	1種技能者	2種技能者	配管技能士		
1	〇〇 〇〇	〇〇	第〇〇〇〇〇号						
2	△△ △△	〇〇	第〇〇〇〇〇号						
3	×× ××	〇〇	第〇〇〇〇〇号						
・	・	・	・						
・	・	・	・						
・	・	・	・						

※ 責任技術者の資格を有し、主任技術者経過措置講習会申請中の場合は、主任技術者欄に〔○〕を記入する。

※ 建設業法による技士等は、(土) (建) (管)等の種別と(1・2級)の別及び交付番号を記入する。

交野市水道局

【様式 A】講習会受講実績及び業務内容等の確認

指定業者様の情報をご記入ください

氏名または名称
郵便番号、住所
代表者氏名
電話番号

①指定給水装置工事事業者講習会（水道事業者等の連携による広域開催含む）の受講実績（過去5年以内）

受講年月日（受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。）（公表： 可 不可 ）
年 月 日 受講 ・ 未受講
（未受講の場合、その理由） ※非公表

②指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください）（公表： 可 不可 ）
休業日： 営業日： 修繕対応時間：
漏水等修繕対応の可否（公表： 可 不可 ） （該当部に○をつけてください。詳細な内容を記入することも可能です。）
屋内給水装置の修繕 埋設部の修繕 その他（ ）
対応工事種別（新設・改造等）（公表： 可 不可 ）
配水管からの分岐 ～ 水道メーター（ 新設 改造 ）
水道メーター ～ 宅内給水装置（ 新設 改造 ）
その他（公表： 可 不可 ）

漏水時の修繕対応、夜間・休日の対応など

緊急時の連絡先など

※公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した水道事業者はその旨を届け出るようお願いします。

不可の場合は非公表を希望として掲載しません

【様式 B】 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績等の確認

③給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

過去5年以内の受講の有無

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
上記の内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）		
（公表： 可 不可 ）		

e-ラーニング、現地研修会で実施した場合、修了証や修了年月日が明示されたものの写しを提出

自社内研修の場合は研修内容を明記してください

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載して下さい。

受講者名は、公表の対象ではありません。

受講者名については、公表対象外です

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

【様式 C】 適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況等の確認

④過去1年以内の給水装置工事に主に従事した、適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

□ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去1年以内の給水装置工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の 氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓 の取付・せん孔、給 水管の接合、いずれ の経験も有してい るか (○×を記入)	資格等を有しているか		工事年度
		(○×を記入)	保有している資格等	
上記の内容の公表の可否 (公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)				
(公表： 可 不可)				

給水装置工事主任技術者等の
資格を記入してください

平成〇〇年度
令和〇年度等を
記入してください

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

氏名については、公表対象外です。